

春日井市

都市交流拠点将来ビジョン



平成19年3月

春日井市

## はじめに



春日井市は、鉄道や道路などの交通施設に恵まれ、土地区画整理事業を中心とする都市基盤整備による住環境の整備を積極的に進めたことにより、今や人口30万人を擁する中部圏の中核都市として発展し続けております。

こうした中、これまで増加してきた本市の人口も出生率の低下や都市の成熟化により、数年後には緩やかな人口減少社会を迎えることが予測されており、これからのまちづくりは、従来の人口増加に伴う拡大型のまちづくりから子育て世帯や高齢者が暮らしやすい生活基盤の確保に重点を置いた新しいまちづくりへの転換が必要となっています。

そのためには、都市機能の集約・効率化や安心して住み続けられる居住環境を確保することが重要であり、都市のあり方を「ベッドタウン」から暮らす喜びが実感できる「ライフタウン」として、市民の皆さまの誰もが「住み続けたくなるような魅力あるまち」にしていかなければならないと考えております。

特に、鉄道駅周辺においては、交通結節点としての拠点性を活かした商業や住宅施設、さらには文化施設や病院など多様な都市機能が集積し、住む人、働く人、訪れる人など様々な人々が交流する「賑わいのある暮らしやすいまち」の創出が必要であることから、今後の拠点形成のあるべき姿を明らかにする「春日井市都市交流拠点将来ビジョン」を策定いたしました。

ビジョン策定にあたりましては、日本都市計画学会の学術的な調査結果や駅周辺地区における地域懇話会を通じて頂いた市民の皆さまからの意見、さらには市民代表、学識経験者などで構成する「都市交流拠点将来ビジョン策定委員会」からの提言を基に取りまとめており、駅周辺地区の将来像を示すとともに、その実現に向けた様々な取組みを掲げております。

今後は、市民の皆さまと共に、優先的に取組む必要があるものから計画的に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成19年3月

春日井市長 伊藤 太

## 目 次

1. 策定の目的.....	1
2. 対象駅および駅周辺地区の概要.....	1
2-1 調査地域の位置.....	1
2-2 対象駅と駅周辺地区の概要.....	2
3. 全体ビジョン.....	4
3-1 都市交流拠点全体ビジョン.....	4
3-2 基本的考え方（一般的な考え方）.....	5
3-3 春日井市の都市構造と交通形態.....	8
4. 駅周辺地区別ビジョン.....	14
4-1 各駅周辺地区と拠点性の考え方.....	14
4-2 JR勝川駅周辺地区.....	15
4-3 JR春日井駅周辺地区.....	19
4-4 JR神領駅周辺地区.....	23
4-5 名鉄味美駅周辺地区.....	27
5. 目標の実現化に向けたプロジェクト.....	30
5-1 JR勝川駅周辺地区プロジェクト.....	37
5-2 JR春日井駅周辺地区プロジェクト.....	41
5-3 JR神領駅周辺地区プロジェクト.....	50
5-4 名鉄味美駅周辺地区プロジェクト.....	53
6. プロジェクトの事業化スキーム.....	55
6-1 各駅周辺地区の事業化方針.....	55
6-2 実現に向けて.....	56